

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
2022年度 第4回 キャリア委員会
議事次第

日 時：2023年2月14日（火）10:00～11:00

開催場所：オンライン開催（オンライン会議システム Zoom を利用）

ミーティング ID: 868 0384 5754 パスコード: 656611

委員校：関西学院大学（委員長校）、

関西福祉大学（副委員長校）、甲南女子大学（副委員長校）、神戸国際大学（副委員長校）、
芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、甲南大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、
神戸学院大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、
聖和短期大学、園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、
兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

I. 報告事項

1. 「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」情報公開企業100社
(2022年度分15社) について (資料1)
2. 中長期計画Ⅱ期 事業推進体制について (資料2)

II. 協議事項

1. 2023年度キャリア委員会 事業計画・予算（案）について (資料3)
 - ①大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト
 - ②県内企業・団体等の魅力を情報発信
 - ③留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム
 - ④外国人留学生採用ワンストップ支援事業

III. 連絡・調整事項

1. 2022年度のキャリア委員会開催予定と主な議題について
第5回委員会 3月下旬：2022年度事業報告・決算（案）

以上

<資料一覧>

資料1-1：「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」2022年度掲載企業一覧

資料1-2：「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」2019・2020・2021・2022年度掲載企業一覧

資料2-1：中長期計画Ⅱ期 事業推進体制について

資料2-2：一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸 事業委員会の運営に関する申し合わせ

資料3-1：2023年度事業計画・予算（案）及び2022年度事業報告・決算（案）の作成について（依頼）

資料3-2①：2022年度大学コンソーシアムひょうご神戸事業委員会 自己評価に対する改善提案

資料3-2②：2023年度 事業委員会事業予算

資料3-3①：2023年度キャリア委員会 事業計画（案）

資料3-3②：留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムについて

資料3-3③：外国人留学生採用ワンストップ支援事業概要について

資料3-4：2023年度キャリア委員会 事業予算（案）

参考資料：第3回キャリア委員会 議事録

2022年度「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」推薦企業一覧（2023.1.27現在）

●2022年度新規掲載企業として、11大学より15社の推薦を頂きました。

*1/27より、コンソHPにて2022年度新規掲載企業15社を加えた152社の情報を公開いたします。

	企業名	地域	業種①	業種②	紹介大学	年度
1	I&H株式会社（阪神調剤グループ）	②阪神	流通・小売		園田学園女子大学	2022
2	尼神運輸株式会社	②阪神	流通・小売		園田学園女子大学	2022
3	大阪富士工業株式会社	②阪神	メーカー		甲南大学	2022
4	株式会社大月真珠	①神戸	メーカー	流通・小売	神戸松蔭女子学院大学・流通科学大学	2022
5	菊正宗酒造株式会社	①神戸	メーカー		甲南大学	2022
6	株式会社サンテレビジョン	①神戸	広告・出版・マスコミ		関西学院大学	2022
7	サンライズ工業株式会社	③播磨	メーカー		姫路獨協大学	2022
8	株式会社指月電機製作所	②阪神	メーカー		関西学院大学	2022
9	株式会社デイリーエッグ	③播磨	メーカー	流通・小売	関西福祉大学	2022
10	東リ株式会社	②阪神	メーカー		甲南女子大学	2022
11	株式会社トーホー	①神戸	商社	流通・小売	神戸学院大学	2022
12	日本赤十字社 兵庫県支部	①神戸	医療		神戸大学	2022
13	兵庫トヨタ自動車株式会社	①神戸	流通・小売		神戸学院大学	2022
14	株式会社松田組	②阪神	サービス・インフラ		大手前大学	2022
15	モラブ阪神工業株式会社	①神戸	サービス・インフラ		神戸国際大学	2022

※サンライズ工業様は現在HPを更新を計画・実施中のため、完了する2023年5月ごろ再度連絡、掲載予定。

地域	業種（複数選択）	
①神戸	7	
②阪神	6	
③播磨	2	
④丹波	0	
⑤但馬	0	
⑥淡路	0	
	メーカー	7
	商社	1
	金融	0
	流通・小売	6
	サービス・インフラ	2
	広告・出版・マスコミ	1

■2022年度企業側から掲載辞退

株式会社エスグロー（2019年より掲載）	①神戸	サービス・インフラ	流通・小売	神戸国際大学
----------------------	-----	-----------	-------	--------

■2021年度企業側から掲載辞退

アルファテクノロジー株式会社	①神戸	サービス・インフラ		流通科学大学
JAたじま	⑥但馬	金融		姫路獨協大学
JA兵庫西	③播磨	金融		関西福祉大学、姫路獨協大学
株式会社神明	①神戸	商社		園田学園女子大学
株式会社セイバン	③播磨	メーカー		流通科学大学
中国電通(株)	③播磨	商社		姫路獨協大学

■2020年度企業側から掲載辞退

アシックス商事株式会社	①神戸	商社		関西学院大学
エスフーズ株式会社	②阪神	メーカー		流通科学大学
株式会社神戸設計ルーム	①神戸	サービス・インフラ		流通科学大学
サーミット工業株式会社	②阪神	サービス・インフラ		関西国際大学
株式会社新保哲也アトリエ	①神戸	流通・小売		神戸学院大学
株式会社大真空	③播磨	メーカー	流通・小売	神戸学院大学
ネットヨタ兵庫株式会社	①神戸	メーカー		神戸常盤大学

■2019年度企業側から掲載辞退

ケイ低温フーズ株式会社	②阪神	メーカー	商社	園田学園女子大学
株式会社日興商会	②阪神	商社		関西国際大学
モロゾフ株式会社	①神戸	メーカー		関西学院大学

■本社が東京のため取り下げ

東京コンピュータサービス株式会社	③播磨	サービス・インフラ		神戸大学
------------------	-----	-----------	--	------

2019・2020・2021・2022年度「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」掲載企業一覧（2023.1.27現在HP掲載済分：152社）

企業名	地域	業種①	業種②	留学生採用有無	求める日本語能力	紹介大学	年度
1 I&H株式会社	②阪神	流通・小売		×	—	園田学園女子大学	2022
2 株式会社アシックス	①神戸	メーカー		×	—	園田学園女子大学	2019
3 アスカカンパニー株式会社	③播磨	メーカー		×	—	流通科学大学	2021
4 株式会社 アップ	②阪神	サービス・インフラ		○	N2	関西学院大学	2021
5 ANAクラウンプラザホテル神戸	①神戸	サービス・インフラ		○	特になし	神戸山手大学、神戸海星女子学院大学	2019
6 尼崎信用金庫	②阪神	金融		×	—	園田学園女子大学、関西学院大学	2019
7 尼神運輸株式会社	②阪神	流通・小売		×	—	園田学園女子大学	2022
8 株式会社あみた池大黒	②阪神	メーカー	流通・小売	×	—	神戸松蔭女子学院大学	2020
9 株式会社アルカノ/株式会社ナガタ薬品	①神戸	流通・小売		×	—	神戸親和女子大学、園田学園女子大学	2020
10 淡路信用金庫	⑥淡路	金融		×	—	神戸常盤大学	2021
11 株式会社117	③播磨	サービス・インフラ		×	—	姫路獨協大学	2019
12 伊丹産業株式会社	②阪神	商社	流通・小売	×	—	姫路獨協大学、神戸学院大学	2019
13 (株) いづよね	①神戸	流通・小売		×	—	神戸松蔭女子学院大学	2021
14 伊東電機株式会社	③播磨	メーカー		×	—	姫路獨協大学	2019
15 株式会社イギケン	③播磨	サービス・インフラ		×	—	関西福祉大学	2020
16 植田製油株式会社	①神戸	メーカー		×	—	神戸大学	2019
17 株式会社エーデルワイス	①神戸	メーカー		×	—	園田学園女子大学	2019
18 エコトレーディング株式会社	②阪神	商社		○	N2	関西国際大学、神戸学院大学	2020
19 大阪富士工業株式会社	②阪神	メーカー	メーカー	○	N1	甲南大学	2022
20 株式会社大月真珠	①神戸	メーカー	流通・小売	○	N1	神戸松蔭女子学院大学、流通科学大学	2022
21 株式会社大森廻漕店	②阪神	流通・小売	サービス・インフ	×	—	神戸学院大学、姫路獨協大学	2020
22 岡田金属工業株式会社	③播磨	メーカー		×	—	関西国際大学	2019
23 株式会社奥谷金網製作所	①神戸	メーカー		○	N1	神戸国際大学	2021
24 加藤産業株式会社	②阪神	商社		○	N1	関西学院大学、甲南大学	2019
25 株式会社上組	①神戸	サービス・インフラ		×	—	神戸海星女子学院大学	2019
26 株式会社加美乃素本舗	①神戸	メーカー		○	N1	神戸大学	2021
27 カリーナシステム株式会社 (EIZO株式会社)	①神戸	メーカー		○	N1	神戸大学	2021
28 川西倉庫株式会社	①神戸	サービス・インフラ		×	—	甲南女子大学	2020
29 株式会社神崎高級工機製作所	②阪神	メーカー		×	—	甲南女子大学	2019
30 菊正宗酒造株式会社	①神戸	メーカー	メーカー	○	N1	甲南大学	2022
31 株式会社基礎	③播磨	メーカー		○	特になし	関西国際大学	2019
32 近畿工業株式会社	①神戸	メーカー		×	—	関西国際大学、神戸学院大学	2019
33 キング醸造株式会社	③播磨	メーカー		○	—	園田学園女子大学	2019
34 グローリー株式会社	③播磨	メーカー		○	N2	神戸学院大学	2020
35 株式会社クワタ	①神戸	商社		×	—	神戸学院大学	2021
36 ケンミン食品株式会社	①神戸	メーカー		×	—	関西学院大学推薦社長・常務取締役共に本学卒業生。	2020
37 株式会社廣記商工	①神戸	メーカー		○	N1	神戸学院大学	2020
38 株式会社神戸新聞社	①神戸	広告・出版、マスコミ		×	—	関西学院大学、甲南大学	2019
39 神戸信用金庫	①神戸	金融		×	—	関西学院大学、神戸山手大学、神戸学院大学	2019
40 株式会社神戸製鋼所	①神戸	メーカー		○	N1	関西学院大学	2019
41 神戸電鉄株式会社	①神戸	サービス・インフラ		×	—	神戸大学	2021
42 神戸トヨペット株式会社	①神戸	流通・小売		○	特になし	甲南女子大学、賛助会員	2019
43 株式会社神戸ポートピアホテル	①神戸	サービス・インフラ		○	N1	神戸松蔭女子学院大学、流通科学大学、神戸海星女子学院大学	2019
44 コダイ株式会社	③播磨	流通・小売	商社	×	—	関西福祉大学	2020
45 株式会社コタニ	③播磨	メーカー		○	N2	姫路獨協大学、関西国際大学	2019
46 株式会社ゴトウ・アズ・プランニング	③播磨	流通・小売	サービス・インフ	×	—	関西福祉大学	2021
47 株式会社後藤廻漕店	①神戸	流通・小売		○	N1	甲南女子大学	2021
48 コベルコシステム株式会社	①神戸	サービス・インフラ		○	N1	関西学院大学	2019
49 コベルコソフトサービス株式会社	①神戸	サービス・インフラ		○	特になし	流通科学大学	2019
50 是常精工株式会社	③播磨	メーカー		○	N1	神戸学院大学	2019
51 株式会社サンエース	①神戸	商社		×	—	神戸大学	2019
52 三相電機株式会社	③播磨	メーカー		○	N1	姫路獨協大学	2019
53 株式会社サンテレビジョン	①神戸	広告・出版、マスコミ		×	—	関西学院大学	2022
54 山陽電気鉄道株式会社	①神戸	サービス・インフラ		×	—	神戸学院大学	2020
55 サンライズ工業株式会社	③播磨	メーカー	メーカー		—	姫路獨協大学	2022
56 ジィ・アンド・ジィ株式会社	①神戸	サービス・インフラ		×	—	神戸海星女子学院大学	2019
57 株式会社G-7ホールディングス	①神戸	流通・小売	サービス・インフ	○	N2	神戸山手大学	2019
58 株式会社ジーライオン	①神戸	流通・小売	サービス・インフラ		—	芦屋大学	2019
59 JA丹波ささやま	④丹波	金融		×	—	芦屋大学	2020
60 JAみのり	③播磨	金融		×	—	姫路獨協大学	2021
61 株式会社指月電機製作所	②阪神	メーカー		×	—	関西学院大学	2022
62 株式会社シマンココーポレーション	①神戸	メーカー	商社	○	N1	神戸国際大学、甲南女子大学、神戸大学、神戸山手大学	2019
63 株式会社ジャックコーポレーション	①神戸	流通・小売		×	—	神戸松蔭女子学院大学、神戸海星女子学院大学	2019
64 株式会社シュゼット	②阪神	メーカー	流通・小売	○	N2	神戸松蔭女子学院大学	2020
65 株式会社城山	③播磨	流通・小売		×	—	神戸常盤大学	2020
66 神姫バス株式会社	③播磨	サービス・インフラ		○	N1	関西学院大学、姫路獨協大学、神戸山手大学、神戸大学	2019
67 TC神鋼不動産株式会社	①神戸	サービス・インフラ		×	—	神戸松蔭女子学院大学	2019
68 新生コベルコリース株式会社	①神戸	サービス・インフラ		×	—	甲南女子大学	2020
69 株式会社神明ホールディングス/株式会社神明	①神戸	流通・小売		×	—	流通科学大学、園田学園女子大学、芦屋大学	2019
70 新明和工業株式会社	②阪神	メーカー			—	関西学院大学	2019
71 株式会社スズキ自販兵庫	①神戸	流通・小売		○	N2	神戸山手大学	2019
72 住友精密工業株式会社	②阪神	メーカー			—	関西学院大学	2019
73 生活協同組合コープこうべ	①神戸	流通・小売		×	—	関西学院大学、甲南大学	2019
74 セキスイハイム山陽株式会社	③播磨	メーカー			—	姫路獨協大学	2019
75 株式会社ソネック	③播磨	サービス・インフラ		×	—	神戸大学	2020
76 株式会社但馬銀行	⑤但馬	金融		×	—	①園田学園女子大学、②神戸海星女子学院大学	2019
77 棚田建材株式会社	①神戸	サービス・インフラ		×	—	神戸大学	2021
78 但陽信用金庫	⑤但馬	金融		×	—	関西学院大学	2020
79 株式会社TAT	②阪神	商社		○	N1	関西国際大学、賛助会員	2019
80 DXアンテナ株式会社	①神戸	メーカー			—	甲南女子大学	2021
81 TOA株式会社	①神戸	メーカー		○	N2	関西学院大学、関西国際大学	2019
82 株式会社デイリーエッグ	③播磨	メーカー	流通・小売	○	N2相当	関西福祉大学	2022
83 東亜外業株式会社	①神戸	メーカー		×	—	神戸国際大学	2020
84 東洋物産工業株式会社	③播磨	メーカー		×	—	関西国際大学	2019
85 東リ株式会社	②阪神	メーカー	メーカー	○	N1	甲南女子大学	2022
86 株式会社トーホー	①神戸	商社		×	—	神戸学院大学	2022
87 常盤薬品工業株式会社	①神戸	メーカー			—	関西学院大学	2019
88 トクセン工業株式会社	③播磨	メーカー		○	N1	関西国際大学	2019
89 富永貿易株式会社	①神戸	商社		○	特になし	神戸大学	2021
90 株式会社トムコ	①神戸	サービス・インフラ		×	—	流通科学大学	2021
91 トヨタコーポ姫路株式会社	③播磨	流通・小売	商社		—	関西福祉大学	2020
92 株式会社トヨタレンタリース神戸	①神戸	サービス・インフラ		×	—	神戸山手大学、神戸松蔭女子学院大学	2019

企業名	地域	業種①	業種②	留学生採用有無	求める日本語能力	紹介大学	年度
93 株式会社トヨタレンタリース兵庫	①神戸	サービス・インフラ		○	N1	神戸学院大学	2021
94 トレーディア株式会社	①神戸	流通・小売		×	—	関西学院大学	2019
95 西兵庫信用金庫	③播磨	金融		×	—	姫路獨協大学、神戸学院大学	2019
96 日清鋼業株式会社	①神戸	メーカー		×	—	姫路獨協大学	2020
97 日新信用金庫	③播磨	金融		×	—	流通科学大学	2020
98 日本技術サービス株式会社	①神戸	サービス・インフラ		○	特になし	神戸大学	2021
99 日本赤十字社 兵庫県支部	①神戸	医療				神戸大学	2022
100 日本テクノロジーソリューションズ株式会社	①神戸	メーカー	広告・出版・マス	○	N1	神戸国際大学	2019
101 株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター	①神戸	サービス・インフラ		○	N1	甲南女子大学	2019
102 株式会社ネクストページ	①神戸	サービス・インフラ		○	N1	神戸大学	2021
103 ネットヨタウエスト兵庫(株)	①神戸	流通・小売	商社			神戸常盤大学	2021
104 ネットヨタソナ神戸株式会社	①神戸	商社		×	—	神戸常盤大学	2021
105 株式会社ノエビア	①神戸	メーカー		×	—	関西学院大学	2019
106 株式会社ノーリツ	①神戸	メーカー		○	N1	関西学院大学、甲南大学	2019
107 株式会社ハイレックスコーポレーション	②阪神	メーカー		○	特になし	関西学院大学	2019
108 バイオニア精工株式会社	③播磨	メーカー		○	特になし	姫路獨協大学	2020
109 白鶴酒造株式会社	①神戸	メーカー		○	N1	園田学園女子大学	2019
110 株式会社阪技	③播磨	サービス・インフラ		×	—	甲南女子大学	2020
111 播州信用金庫	③播磨	金融		○	N1	姫路獨協大学	2019
112 阪神ロジテム株式会社	②阪神	流通・小売		×	—	関西国際大学	2019
113 バンドー化学株式会社	①神戸	メーカー		○	N2	賛助会員	2019
114 ビオフェルミン株式会社	①神戸	メーカー		×	—	神戸大学	2019
115 姫路信用金庫	③播磨	金融				関西学院大学	2019
116 株式会社兵衛旅館	①神戸	サービス・インフラ		○	N2相当	神戸松蔭女子学院大学	2020
117 兵庫県信用組合	①神戸	金融		×	—	神戸常盤大学	2020
118 兵庫信用金庫	③播磨	金融		×	—	関西学院大学、流通科学大学、神戸海星女子学院大学	2019
119 兵庫スバル自動車株式会社	①神戸	流通・小売		×	—	神戸常盤大学	2021
120 兵庫ダイハツ販売株式会社	①神戸	流通・小売		×	—	神戸山手大学、流通科学大学	2019
121 兵庫トヨタ自動車株式会社	①神戸	流通・小売		×	—	神戸学院大学	2022
122 兵庫六甲農業協同組合	①神戸	金融		×	—	神戸松蔭女子学院大学	2020
123 福辰合金株式会社	①神戸	メーカー		×	—	神戸学院大学	2021
124 フジッコ株式会社	①神戸	メーカー		○	特になし	神戸大学	2020
125 藤原産業株式会社	③播磨	商社		×	—	関西国際大学	2019
126 株式会社プレックス	①神戸	サービス・インフラ		○	N2	賛助会員	2019
127 株式会社ベベ	①神戸	流通・小売				神戸海星女子学院大学	2019
128 株式会社北神社	③播磨	サービス・インフラ				関西福祉大学	2021
129 ホテル日航姫路(姫路ホテルマネジメント株式会社)	③播磨	サービス・インフラ		○	N1	神戸海星女子学院大学	2021
130 株式会社ホテルニューアワジ	⑥淡路	サービス・インフラ		○	N2相当	神戸国際大学、神戸山手大学	2019
131 株式会社ホンダカーズ兵庫	②阪神	流通・小売		○	特になし	園田学園女子大学	2020
132 株式会社松田組	②阪神	サービス・インフラ		×	—	大手前大学	2022
133 マルイチ株式会社	③播磨	商社		×	—	姫路獨協大学	2019
134 株式会社マルハチ	②阪神	流通・小売		×	—	流通科学大学	2020
135 株式会社みなと銀行	①神戸	金融		○	N1	神戸山手大学、園田学園女子大学、神戸海星女子学院大学、賛助会員	2019
136 宮野医療器株式会社	①神戸	商社		×	—	神戸学院大学	2019
137 株式会社メディカロイド	①神戸	メーカー				神戸大学	2021
138 モラブ阪神工業株式会社	①神戸	サービス・インフラ		○	N2	神戸国際大学	2022
139 株式会社モリエン	①神戸	商社		×	—	神戸山手大学	2019
140 森合精機株式会社	③播磨	メーカー		○	N1	関西学院大学	2019
141 ヤマダスター株式会社	③播磨	流通・小売		×	—	関西福祉大学、姫路獨協大学	2021
142 大和工業株式会社	③播磨	メーカー		○	N1	神戸大学	2019
143 株式会社やよい	③播磨	商社		×	—	姫路獨協大学	2019
144 株式会社夢舞台(カヌティッチ淡路)	⑥淡路	サービス・インフラ		○	特になし	神戸海星女子学院大学	2019
145 株式会社横山基礎工事	③播磨	サービス・インフラ		○	N1	姫路獨協大学	2020
146 株式会社吉田組	③播磨	サービス・インフラ				姫路獨協大学	2020
147 株式会社レック	①神戸	サービス・インフラ		×	—	関西国際大学、賛助会員	2019
148 株式会社ロック・フィールド	①神戸	流通・小売		○	N1	賛助会員	2019
149 六甲山観光株式会社	①神戸	サービス・インフラ		×	—	神戸学院大学	2019
150 六甲バター株式会社	①神戸	メーカー		×	—	神戸学院大学	2020
151 株式会社ワールド	①神戸	メーカー				関西学院大学	2020
152 和田興産株式会社	①神戸	メーカー		×	—	賛助会員	2019

中長期計画Ⅱ期 事業推進体制について

大学間連携組織の特徴を生かして、産官学連携による人材育成・教育支援に取り組み、地域に貢献できるような大学プラットフォームを構築するため、**中長期計画Ⅱ期（2022～2026年）**において、**「県内大学が活性化する大学間連携組織としての運営体制の構築」**を行い、**加盟校が積極的に参画でき活性化する事業運営体制**を検討致しました。

■事業委員会体制について

1. 本コンソの目指す姿の策定
2. 各事業委員会の委員長校・副委員長校決定方法（選択的輪番制）
3. 事業委員会の運営に関する申し合わせ（改定案）

1. 本コンソの目指す姿の策定

外部
環境

設立の趣旨（目的）「県下すべての大学による、すべての大学のためのコンソーシアム」
“国際性”を中核に、兵庫県及び神戸市の特性を活かしながら、高等教育機関が地域に不可欠な存在となることを目指して、教育・研究の充実と地域の行政や産業界との連携を図る。
地域社会の教育・文化の向上・発展に貢献し、あわせて教育環境の向上に寄与する。

内部
環境

コンソの目指す姿 「Diversity, Equity & Inclusion」
～多様なメンバーが 学校を超えて フラットに学び合い 繋がる～

ビジョン

大学間連携・産官学連携で「人が繋がり、多様な学びを共創する“ひょうご神戸”」

戦略

①情報共有と発信 ②人的交流の促進 ③ステークホルダーとの有機的連携

柱1

地域活性化
に資する
人材育成

柱2

グローバル
教育支援

柱3

多学的学び
の提供

柱4

運営体制の
構築

目指す姿・ビジョン・戦略を実現するための 組織経営

事業委員会運営

委員長校・副委員長校・委員校

ひょうご産官学連携協議会

自治体・経済団体

事務局運営

14名(4種の雇用形態)・可能性をつなぐ↑

財政

加盟校・賛助会員・特別会員
(収入 約2000万円)

2. 各事業委員会の委員長校・副委員長校の決定方法（選択的輪番制）

		選択制 企画運営委員会・理事会にて調整	輪番制 理事校内で交代制
1	事業の質	○ ・担当校の継続により、 事業運営の安定性・継続性の担保。	○ ・大学が力を入れている事業（ キャリア・FDSD ）に関しては 質保証が可。
2	固定化・負担論	○ ・ 自学にとって優位性のある委員会を担当し、個性を発揮。 ・学内で同一部署が担当することで負担論が生まれる可能性がある。	△ ・様々な大学、部署が担うため 公平化、平準化 が可能に。また2年後に向けての準備も可能となる。
3	コミットメント	△ ・学内での理解者は増加しにくい ・特定部署のコミットメントは期待できる。	○ ・様々な大学、部署に コンソ活動を広く理解頂く機会に繋がる。 ・ 学内でコンソの全容把握が進む。

事業委員会毎に、事業数や事業規模が異なるため、一律に選択制・輪番制を決定せず、**委員会の状況に応じて検討する。**

3. 事業委員会の運営に関する申し合わせ（改定案）

「一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸事業委員会の運営に関する申し合わせ」
全部改正の趣旨について（案）

2022年4月1日から改正施行の現行「一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸事業委員会の運営に関する申し合わせ」を以下のとおり全部改正する。

1. 委員長校及び副委員長校の選考方法として、新たに選択制及び輪番制を導入することに
伴い選択制及び輪番制の定義、当該留意事項並びに経過措置を定めるための改正
（第3-2関係）
2. 文言の整備による改正（第2、第3、第4、第5及び附則関係）

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会の運営に関する申し合わせ

企画運営委員会

1. 目的

この申し合わせは、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸(以下「コンソ」という。)定款第38条に基づき設置した事業委員会の運営について、必要な事項を定めるものとする。

2. 委員等

事業委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 正会員の教職員で、原則2名(教員1名、職員1名)。
- (2) 毎年度、第1回委員会開催までに委員をコンソ事務局に登録する。

3. 事業委員会の組織及び所管事項等

- (1) 事業委員会は、委員長校と副委員長校を置く。ただし、副委員長校は複数校置くことができる。
- (2) 委員長校は、副委員長校と連携し、事業計画の策定、事業委員会の招集、審議等、行う。
- (3) 副委員長校は、委員長校を補佐し、委員長校が不在の場合は、職務を代行する。

3-2. 委員長校及び副委員長校の任期及び選考方法

- (1) 任期は2年とし、再任を妨げない。但し、委員長校については、再任が生じないよう配慮する。
- (2) 国際交流委員会、学生交流委員会、教育連携委員会及び高大連携委員会の委員長校の選考は、選抜制とし、キャリア委員会及びFD・SD委員会の委員長校の選考は輪番制とする。
- (3) 6事業委員会の副委員長校の選考は、選抜制とする。
- (4) 任期満了に伴う改選は、コンソ事務局が、委員長校、副委員長校の意見を聴取し、企画運営委員会で協議ののち、理事会で決定する。

【選抜制】

- ① 選抜制は、適用される委員会の正副委員長校の履歴を考慮し、正副委員長校を選抜することとする。
- ② 事業委員会の委員長校の任期期間に理事が交代した場合であっても任期満了まで、引き続き担当する。

【輪番制】

・輪番制は、事前に決定した理事校内の大学順にて、委員長校を担当する。ただし、理事会が認める場合、順序を変更できるものとする。

【留意事項】

- ① 選抜制4事業委員会の正副委員長及び輪番制2事業委員会の委員長については、原則として、理事校が担当するものとする。ただし、理事会が認める場合、理事校以外の正会員が担当することができるものとする。
- ② 選抜制と輪番制では、輪番制を優先するものとする。
- ③ 1大学が重複して正副委員長校を担当することがないように調整する。

【経過措置】

- ①委員長校及び副委員長校の選考方法については、2023年度より選択制及び輪番制を導入する。
- ②委員長校及び副委員長校の任期については、2023年度からの担当期間を原則として3年間(2023年度～2025年度)とする。
- ③2026年度～2027年度の委員長校及び副委員長校については、過去の就任実績を鑑みて2025年度後期に検討するものとする。

4. 事業委員会の任務

- (1)事業委員会は、理事会において決定された事業方針に則り、事業委員会内で事業の具体的な計画・実施・報告(自己評価)を行い、情報を共有する。

5. 事業委員会の招集・議事

- (1)事業委員会は、委員長が必要と認めたとき、又はそれぞれの事業委員会を構成する正会員の半数以上からの請求があったときに委員長が招集する。
- (2)事業委員会の委員長は、事業委員会の承認を経て、「正会員当たり原則2名の委員」に拘らず、計3名以上の者若しくは委員以外の者を出席させることができる。

6. 成立要件(定足数)

- (1)事業委員会は、それぞれの事業委員会を構成する正会員の過半数の出席をもって成立とする。
- (2)委員が欠席し、代理者が出席した場合は、その委員は出席したものとみなす。
- (3)「委任状」の制度は用いない。
- (4)事業委員会は、対面、オンライン、書面又は電磁的記録による会議方式によって開催する。

7. 議決権及び議決数

- (1)正会員あたり各1個の議決権を有し、議事は出席した正会員の過半数をもって決する。なお可否同数のときは委員長の決するところとする。

8. プログラム担当校

- (1)事業委員会において、必要に応じ、プログラムを主に担当するプログラム担当校を置くことができる。
- (2)プログラム担当校は、委員長校・副委員長校と相談のうえ、プログラムの計画、実施、報告(自己評価)を行う。
- (3)委員長校・副委員長校がプログラム担当校となることを妨げない。

9. 事業委員会事務局

- (1)事業委員会に関する事務は、コンソ事務局と事業委員会の事務局(委員長校・副委員長校)が連携して行う。

10. 改廃

- この申し合わせの改廃は、企画運営委員会の議を経て、理事会で決定する。

附則

この申し合わせは、2019年4月1日から施行する。

附則

(1)この申し合わせは、2022年4月1日から施行する。

(2)「3.委員長校、副委員長校」の任期について、2022年度は、新たに任命された委員長校、副委員長校を含め1年とする。

附則

この申し合わせは、2023年4月1日から施行する。

以上

2023年1月吉日

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会 委員長 各位

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
理事長 中井 伊都子

2023年度事業計画・予算（案）及び2022年度事業報告・決算（案）
の作成について（依頼）

拝啓 寒冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当コンソーシアムの活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、下記のとおりご提出いただきますよう、よろしく願いいたします。

なお、2023年度事業計画の作成にあたっては、2022年度の各事業委員会の自己評価をもとに企画運営委員会及び理事会にて作成した改善提案の内容を踏まえてご検討いただきますようお願いいたします。また、委員長校・副委員長校が交代する委員会におかれましては、新旧の委員長校・副委員長校にて適宜連携のうえ作成していただき、2023年度の委員長校からご提出いただきますようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

敬具

記

1. 2023年度事業計画・予算（案）及び2022年度事業報告・決算（案）の作成・提出

(1) 2023年度事業計画・予算（案）

提出期限：2023年2月15日（水）正午

※第6回理事会(1/19)において来年度の各委員会事業に対する予算が承認されました。

委員会事業予算（総額）：400万円

(2) 2022年度事業報告・決算（案）

提出期限：2023年3月31日（金）正午

2. 今後のスケジュール

(1) 「2023年度事業計画・予算（案）」

2023年 3月30日 第7回理事会にて審議・決定

2023年 5月（予定）定時総会にて報告

(2) 「2022年度事業報告・決算（案）」

2023年 4月（予定）2023年度第1回理事会にて審議、定時総会に上程

2023年 5月（予定）定時総会にて審議・決定

(添付書類)

- ・添付1) 2022年度 各事業委員会活動の自己評価に対する改善提案
- ・添付2) 2023年度 【記入用】事業計画・予算（案）
- ・添付3) 2022年度 【記入用】事業報告・決算（案）

以上

■2022年度 各事業委員会活動の自己評価に対する改善提案

<自己評価基準>

対到達目標 4：当初計画を上回って達成できた 3：当初計画を達成できた 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った -：判定不能

対継続性 4：本プログラムは継続すべきである 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続は改善が必要だ 1：本プログラムは中止すべきだ

委員会	中長期計画 1 期		プログラム名称	活動概要	自己評価 到達/継続	改善提案	活動指標と進捗状況（2022年11月末現在）		（参考）中長期計画		
	柱	課題					2022年度活動指標	2022年度活動見込み	達成目標	2022年度時点見込み	
国際 交流 委員会	柱2	“ひょうご神戸”の国際性を活かした グローバル教育支援	⑥外国人留学生と日本人学生等の 交流促進	兵庫国際交流会館における 国際交流拠点推進事業の実施	JASSO受託事業 2019年から向こう5年間で受託 大学連携での国際交流拠点活動を 実施	4/4	・コロナ禍の状況を注視しながら、イベント毎にオンラインの特性と対面の特性を見極め、効果的に多くの参加者に刺激のある学びを提供するプログラムを遂行している。さらに、外国人留学生と日本人学生が学生スタッフとして、企画・運営・ファンレション等を協働して行う組織を充実させることで、地域の方々、留学生、加盟校内外の学生が交流する機会を創出している。以上のことから今後の更なる活動に期待する。	各年参加者数500名以上	1,174名（11月末時点）	94%以上の国際理解	
				学生海外派遣プログラム	学生の海外派遣による 医療・衛生面理解 医療検査コース（米国・ネパール） 看護コース（米国・ネパール）	-/4	昨年に続き、新型コロナウイルスの影響で中止となったが、これまで参加学生の満足度は高く、来年度以降も継続して開催することを期待する。				
				模擬国連演習 「NMUN（National Model United Nations）」	「模擬国連世界大会（NMUN）」	3/4	「模擬国連世界大会（NMUN）」は、海外から集まった学生らと交流を回る貴重な機会であるので、今後も更なる活動に期待する。				
学生 交流 委員会	柱1	地域の活性化に資する 人材育成のための連携	③大学の枠を超えた 学生間の交流・活動促進	WILL BEプロジェクト 「テーマ型の学生交流プロジェクト」	・地元企業と連携した地域活動 ・地域子育て支援拠点等での ボランティア活動 ・ナイトルーナ姫路 スポーツ ビジネスコンテスト	3/4	地元企業との連携による本プロジェクトは、学生への刺激となり、所属大学の学内活動だけでは味わえない経験が、学生自身の成長に寄与していることがうかがえるので、今後も更なる活動に期待する。また、「地域子育て支援拠点」や「子どもの居場所」でのボランティア活動については、加盟校が運営する施設・人材を活用して、大学間で連携・協力できている。個人の学生ボランティアや地域活動へのニーズにも応える仕組みとして機能しており、加盟校全体で学生を育てることもつながるから、今後も更なる活動に期待する。	参加加盟校数10校以上/年	34校（11月末時点）	各年参加者数50名以上	151名（11月末時点）
				学生発信ブランディング 「加盟校・学生の地域活性化に 関わる取組広報」	HP、SNS、メディア等に加盟校の 学生の地域活動を公開	3/3	コンHP上にて「地域で輝く学生」と題して活動の様子を掲載し、WILL BEプロジェクトの活動PRや広報をメディアやSNSを通じて発信しており、イベントと連携した活動周知が行われている事から、次年度も引き続き、本プログラムに取り組んでいただきたい。				
教育 連携 委員会	柱3	県内大学の教育・研究の 質を高める多元的学びの提供	⑦大学間連携による多様な 教育ニーズへの対応	単位互換事業	単位互換事業の実施	4/4	・授業形態の多様化により、昨年度履修者29名から本年度42名（対面31、非対面11【オンデマンド10、オンデマンドとオンライン併用1】）となり、大幅に履修者を増やす結果となった。 ・教育のICT化により単位互換事業も新たな段階に突入り、今後の学生へ多様な学びの機会の提供に繋げて行くことを期待する。	送り出し校数・5校/年	・履修者：8大学42名 （対面31名、非対面11名）	各年開放科目数：10科目以上	単位互換開放科目数：85科目
				多様な学修機会の提供事業	「大学e-learning協議会共通基礎 教育システム」の提供、公開講座の 開放	3/3	加盟校の教育資源の共有と相互連携の取組として、加盟校の公開講座を広く開放し、多様な学生の交流を促進し、学修経験の強化を引き続き図って頂きたい。 また、Eラーニングシステムについても、加盟校全体に周知を行い、加盟校全体のICTを活用した教育資源の向上の相乗効果を行って頂きたい。				
キャリア 委員会	柱1	地域の活性化に資する 人材育成のための連携	①地域の活性化のための 県内企業への就職率の向上 （加盟校学生と県内企業との マッチングに向けた連携）	大学キャリアセンターと連携した 県内大学生の地元就職促進 プロジェクト	兵庫県総務部教育課受託事業 県内企業合同説明会 県内企業紹介動画 合同模擬グループディスカッション等	3/4	・意見交換会では大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供することで、現在の地域ニーズを共有し、現状を踏まえた就職活動支援を学生に行うことで、学生の県内企業理解向上に繋げて頂いている。 ・県内企業の経営者、若手社員との交流会により、学生が直接的に企業理解を深める場を提供している。 対象者（教職員・学生）のニーズ等を検証のうえ、来年度の事業の受託に向けて準備を進めていただきたい。	各年参加者数500名以上 （学生：450名以上 教職員：50名以上）	参加学生：60名、教職員：53名 （11月末時点） 今後開催イベントでの参加見込み 学生：約400名、教職員：50名	本プログラムへの参加を通じて 兵庫県内企業理解が深まったことを 実感する学生の割合 ：参加学生の70%以上	事後アンケート結果「県内企業への 理解や興味は深まった」79%
				県内企業・団体等の魅力を 情報発信	兵庫県内企業情報をコンHPにて 掲載（地元で働く！）兵庫県事業 情報サイト」	3/4	掲載企業数が、毎年活動指標を上回っている。また、今年度は追加情報として、留学生の採用有無、求められる日本語能力なども掲載し、更なる情報の充実を予定している。引き続き加盟校、県内企業と連携して、協力企業の開拓及び学生に有益な情報の効果的な発信の仕組みの構築について、引き続き取り組んでいただきたい。				
				留学生向け就職支援・ キャリア教育プログラム （ひょうご留学生インターンシップ）	留学生に特化した インターンシップの機会提供	4/4	当該事業は兵庫県からの受託事業の一環として実施してきたが今年度で終了となる。「ひょうご留学生インターンシップ」は日本での就職を希望する留学生にとって、また留学生を採用したい地元企業にとっても過去14年間にわたり、成果をたしてきたプログラムであるため、外部資金獲得に向けて尽力していただきたい。来期は、HP等での情報発信・共有等を中心に実施するなど、当該プログラムを持続可能な形態を検討し、推進していただきたい。				
柱2	“ひょうご神戸”の国際性を活かした グローバル教育支援	④外国人留学生の 受け入れ体制の強化・定着促進	留学生向け就職支援・ キャリア教育プログラム （ひょうご留学生インターンシップ）	兵庫県産業労働部国際局国際課 受託事業 留学生向け合同企業説明会 日本企業理解促進プログラムの 実施、留学生受入企業と大学の 情報交換会の実施	4/3	当該事業は兵庫県からの受託事業の一環として実施してきたが今年度で終了となるため、外部資金獲得に向けて尽力していただきたい。来期は、「外国人留学生のための合同企業説明会」など、実施事業を絞って取り組んでいただきたい。	各年参加者数500名以上	実習生：8大学43名 受入企業・団体数：22企業・団体	本プログラムへの参加を通じて 日本企業文化理解が深まったことを 実感する学生の割合 ：参加学生の70%以上	本プログラムへの参加を通じて国際 理解が深まったことを実感する 学生の割合：参加学生の91%	
			留学生向け就職支援・ キャリア教育プログラム （県内企業海外事業展開に係る 留学生生活用事業）			2022年度実績としては、 参加留学生数：1,315名 （11月末時点）					

■2022年度 各事業委員会活動の自己評価に対する改善提案

<自己評価基準>

対到達目標 4：当初計画を上回って達成できた 3：当初計画を達成できた 2：当初計画をやや下回った 1：当初計画を下回った -：判定不能

対継続性 4：本プログラムは継続するべきである 3：本プログラムは継続しても良い 2：本プログラムの継続には改善が必要だ 1：本プログラムは中止するべきだ

委員会	中長期計画Ⅱ期			プログラム名称	活動概要	自己評価到達/継続	改善提案	活動指標と進捗状況(2022年11月末現在)		(参考)中長期計画	
	柱	課題						2022年度活動指標	2022年度活動見込み	達成目標	2022年度時点見込み
高大連携委員会	柱1	地域の活性化に資する人材育成のための連携	②県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続	大学と高等学校の意見交換会の実施 【ひょうご高校大学コンソーシアム】	ひょうご高校大学コンソーシアムの開催	4/4	県下大学と高校の高大連携に関する課題を共有し、具体的な課題について意見交換を行うことで、高大一貫した教育の提供、人材育成の取り組みを推進してほしい。	意見交換会等の実施/年1回以上	実施予定: 2022年12月12日(月) 13:30~16:30	各年参加校数20校以上	加盟校19校、高校19校、計38校50名の参加申込
				加盟校の魅力情報を発信	県内大学の情報提供 合同進学説明会の開催	3/3	高校と大学の意見交換の場である「ひょうご高校大学コンソーシアム」等での教職員間の議論や意見をひまえて、コンソーシアムホームページ上で加盟校の情報発信等に取り組み内容について、次年度以降も継続していただきたい。合同進学説明会は、加盟校のニーズ把握のうえ、継続の有無も含めて内容を検討していただきたい。高校と大学の学びの接続、教育の連携の観点から、高校・高校生等に加盟校の特徴を広く情報提供することは、重要な課題であるため、推進していただきたい。	大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上	2023年1月~3月に、加盟校から情報を収集し、年度内に掲出予定	各年情報提供先数 高等学校等200校以上	2023年1月~3月に、加盟校から情報を収集し、年度内に掲出予定
FSDS委員会	柱3	県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供	⑥大学教職員の研修機会の提供と交流の促進	加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開	加盟校での公開可能なFD・SDセミナー開放	4/4	約半年間で活動指標である公開セミナー開催数年5年以上は達成されている。しかしながら、活動目標「大学間で研修プログラムを共有することで、多様な教職員の学び・交流の場を提供することの成果として、当初期待されていた参加加盟校の増加や幅の解消は遠半ばであるので、今後も継続的に参加校への呼びかけを行い、広く本プラットフォームを活用していただきたい。	参加者数100名以上/年	大手前大学158名 関西学院大学166名 神戸学院大学124名 神戸薬科大学87名 兵庫大学151名 (計) 686名	各年セミナー5件以上	大手前大学1件 関西学院大学1件 神戸学院大学3件 神戸薬科大学1件 兵庫大学1件 (計) 5大学7件
				FD・SD情報交換会セミナー等の開催	加盟校教職員を対象とした大学教育等に関する講演会等の開催(FD・SDトップセミナー) 【内部質保証システム】構築に向けた取り組みの推進	4/4	①FD・SDトップセミナーについては、今後の教育課題を明確化し、教育改革のための新しい視点を持つことができると共に、加盟校の教職員の資質向上を図るとともに、教職員間のさらなる交流を促進できたことから、来年度も引き続き取り組んでいただきたい。 ②「内部質保証システム」構築に向けた取り組みの推進については、事務局から事前に加盟校へ参加可否を確認したところ、7校20名の方が参加可能とのことであり、引き続き一定の需要が見込まれることから、次年度以降も継続して実施していただきたい。	開催数：3回以上/年	①FD・SDトップセミナー(2022年8月3日開催) ②「内部質保証システム」に関するセミナー(2022年12月23日開催) ③Excelによる統計解析研修(仮)(2023年2月頃予定)	各年参加者数50名以上	①FD・SDトップセミナー(2022年8月3日開催)113名参加
企画運営委員会	柱3	県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供	⑥県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進	リカレント教育の普及促進に向けた取組	リカレント教育先進大学による講演 県内大学・企業との情報交換	4/4	各加盟校において取組の促進が期待される「リカレント教育」について、文部科学省、地元企業、賛助会員等と連携を図り、産官学連携で議論できる場を設けることは、時代の趨勢にも合致する取組ともいえる。加盟校間でリカレント教育に関する課題の共有と連携を図り、大学におけるリカレント教育の促進、機運の醸成に向けた取り組みを、次年度以降も継続していただきたい。	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)	2022年11月31日開催	各年参加者50名以上	78名
				加盟校のリカレント教育に関する情報発信	県内大学のリカレント講座PR	4/4	加盟校による多様な学修機会の提供、社会人の学びなおしの推進にかかる取り組みの一つとして、次年度以降も加盟校や産業界のニーズをもとに、その発展に寄与すべく、引き続き情報収集ならびに周知することを継続していただきたい。	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)	2022年11月31日開催	各年参加校10校以上	11校30講座
	柱4	県内大学が活性化する大学連携組織としての運営体制の構築	⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成	大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築・緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築	兵庫県内の産官学間の連携の促進と緊急時のリスクマネジメント体制の構築	3/4	企画運営委員会での懇談については、定期的に実施し、産官学連携を拡充し、運営体制について意見交換を行っていただきたい。 本年度構築した、緊急時連絡・連携体制については、より実効性を高めるための検討を引き続き行っていただきたい。	大学・企業関係者による講演・意見交換会(年1回以上)	・企画運営委員会9回実施済 年度内計12回実施予定 ・産官学連携協議会・報告会各1回実施 ・産業界との意見交換会計2回実施予定	大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充と、緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築	企画運営委員会にて検討し、「緊急時連絡・連携体制回」を構築
				⑩県内大学が活性化する事業運営体制の整備	加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進	事業委員会体制の整備	3/4	事業委員会の体制に関しては、選択制、輪番制での運用により、各校の状況を鑑みながら整備と推進を引き続き行っていただきたい。	企画運営委員会等における懇談の実施(年10回以上)	・企画運営委員会9回実施済 年度内計12回実施予定	加盟校の共通課題に協働して取組む事業運営体制の構築

2023年度 事業委員会 事業予算について

2023年1月19日
(単位：千円)

	区分	2022年度予算	2023年度予算	備考
収入	会費収入	19,974	20,500	概算会費収入（正会員・賛助会員）
	特別会費収入（タイプ3）	16,540	17,280	タイプ3 特別分担金
	収入	36,514	37,780	
支出	国際交流事業	50	50	6事業委員会予算枠
	学生交流事業	1,950	1,250	
	教育連携事業	600	600	
	キャリア事業	400	1,000	
	高大連携事業	400	500	
	FD・SD事業	500	500	
	企画運営委員会事業（リカレント/連携事業）	100	100	
	（イ）事業予算	4,000	4,000	(A)
	（ロ）各事業委員会事務経費	600	600	
	事業予算計（イ）+（ロ）	4,600	4,600	
	①事務局職員人件費	29,800	29,800	(B)
	②共通管理費	2,000	3,300	通信費、光熱費、諸会費、土業関係等 (C)
管理・共通運営費等 ①+②	31,800	33,100		
支出	36,400	37,700		
(A)-(B)当期収支差額		114	80	

(A) 2023年度事業委員会の事業計画策定に当たり、事業規模（予算）は2022年度と同規模とする。

(B) 2023年度事業委員会の事業計画策定に当たり、事務局人件費（予算）は2022年度と同規模とする。

(C) 個人情報保護強化に向けた対応への費用及び受託事業があることで賄っていた通信費、コピー費等事務経費の1,300（千円）追加を希望する。

【2023年度 キャリア委員会 事業計画】(案)

委員長校 : 関西学院大学

副委員長校: 関西福祉大学、甲南女子大学、神戸国際大学

委員校: 芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、甲南大学、神戸大学、
 神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、
 神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、聖和短期大学、園田学園女子大学、
 園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、
 流通科学大学

計24校
 (2022年度登録大学)

<目的>

兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟する大学間連携組織の特徴を生かして、グローバル、ローカルに活躍する人材育成を目指した事業を、県内企業、行政、加盟校キャリアセンターと共に展開する。

<内容>

1. 大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト
2. 県内企業・団体等の魅力を情報発信
3. 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム
4. 外国人留学生採用ワンストップ支援事業

<期待される効果>

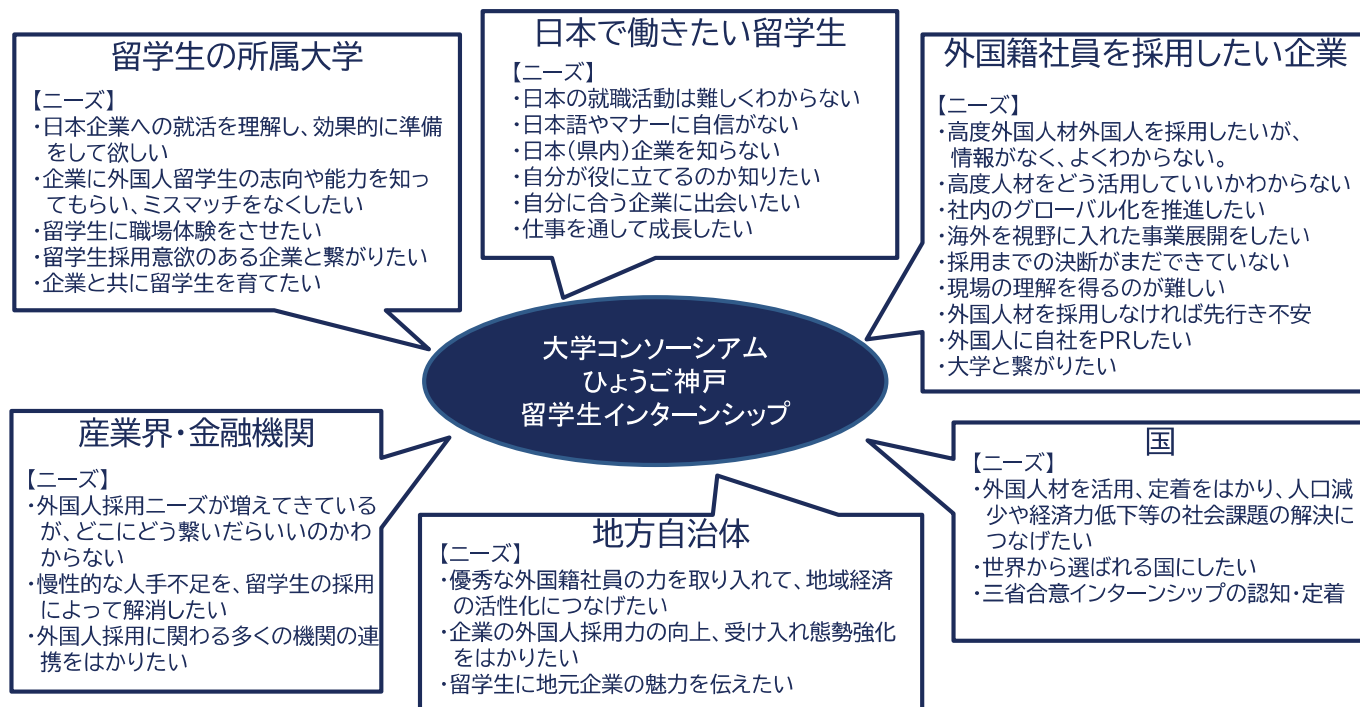
1. 地域創生の推進にあたり県外への人口流出を抑制するために、県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深め共に連携する機会を提供することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、大学生の県内企業への理解不足を解消し、地域の活性化を実現することが期待される。
2. 地域の活性化のためのUJIターン就職の促進と地域産業ニーズに対応した人材育成が期待できる。
3. 各加盟校単独では実施が困難だと思われる、「留学生に特化したインターンシップ」や「合同企業説明会」実施に向けて、持続可能な仕組みづくりが期待される。
4. 外国人留学生を企業が受け入れるための体制支援を強化し、外国人留学生採用のためのワンストップ相談窓口をコンソが担うことで、大学、行政、企業が連携した新たなネットワークを構築が期待できる。

課題① 地域の活性化のための県内企業への就職率の向上		予算額
取組1	大学連携組織を活用した 県内大学生の地元就職促進プロジェクト	5,246,000円 * 受託事業収入
取組2	県内企業・団体等の魅力を情報発信	0円
課題④ 外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進		予算額
取組1-1	留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム	1,000,000円
取組1-2	外国人留学生採用ワンストップ支援事業	5,140,000円 * 受託事業収入

※事業計画実施の際は、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止のため、イベントの内容・方法の変更などについて、状況に応じて委託元の兵庫県とも協議のうえ実施する。

2023年度ひょうご留学生インターンシップ

兵庫県内大学・行政・産業界のプラットフォームとしての
大学コンソーシアムひょうご神戸の利点を生かし、
県内大学と企業が連携し、共に留学生を育て・活用する環境を作ることで、
地域経済の活性化を担う高度外国人材の育成と定着をはかる



2023年度ひょうご留学生インターンシップ 実施要項

事業のねらい

- 1) 大学と県内企業が連携し、共に留学生を育て・活用する環境を作ることで、地域経済の活性化を担う高度外国人材の育成と定着をはかる。
- 2) 留学生がインターンシップを通して日本企業理解を深め、将来の日本での就職活動のための支援を行う。

実施時期と期間

実施時期：2023年6月～9月
インターンシップの期間：受入先のプログラム(タイプ1・3・4)に従う

対象学生

大学コンソーシアムひょうご神戸加盟校に在籍する
外国人留学生(全学年)、35名程度

参加条件

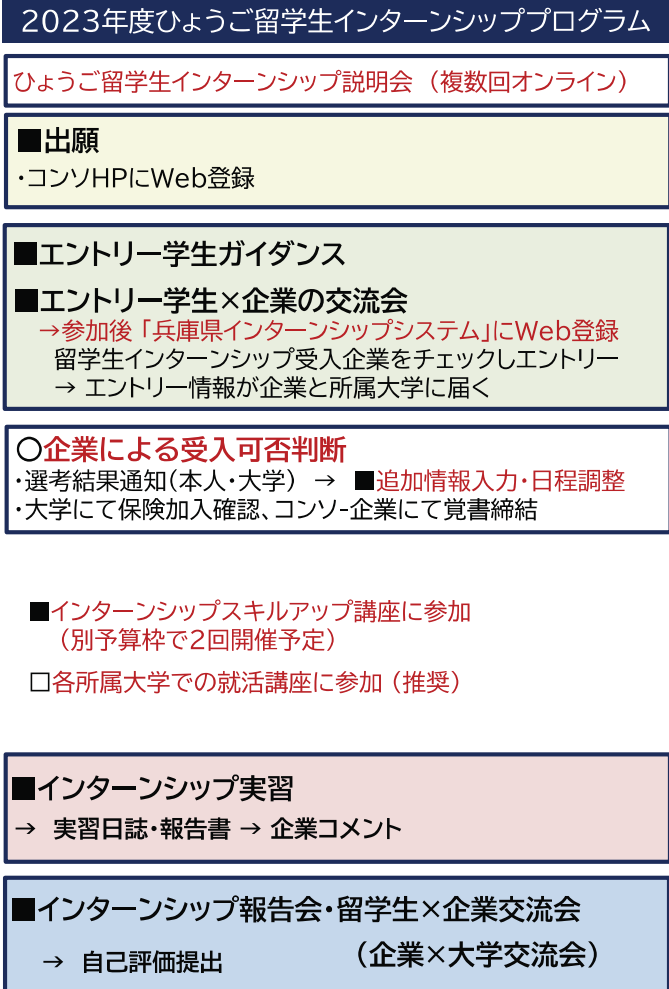
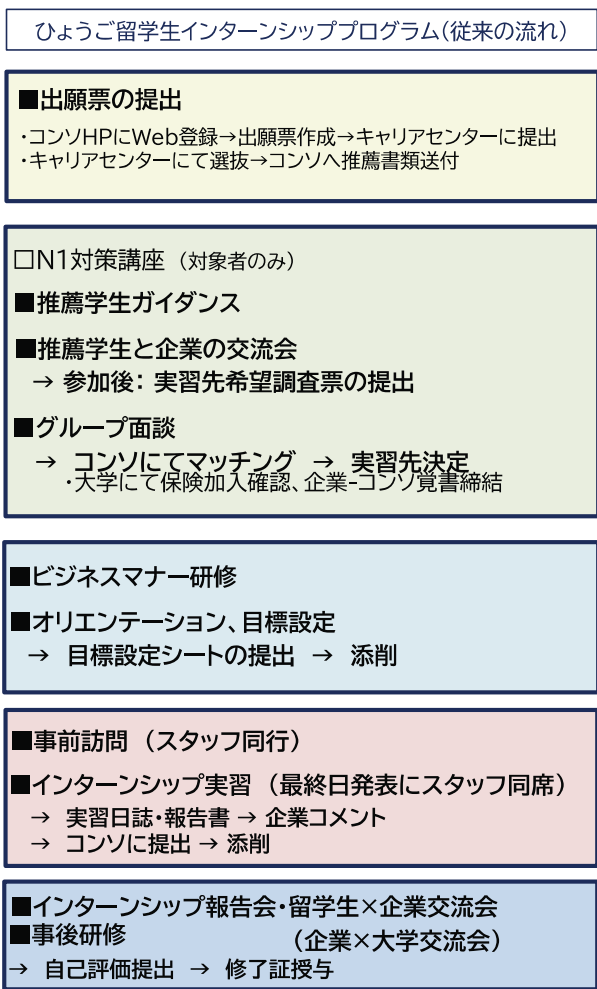
- 1) 日本の企業・団体への就職を希望する留学生
- 2) 日本語能力試験(N2以上)の資格を持ち、報告書作成や実習先でのコミュニケーションなどに支障ない実務的な日本語能力を有する者
- 3) ガイダンス、交流会、実習、報告会までの、すべてのプログラムに責任を持って参加できる者

報酬

原則として無給とする

学生の費用負担

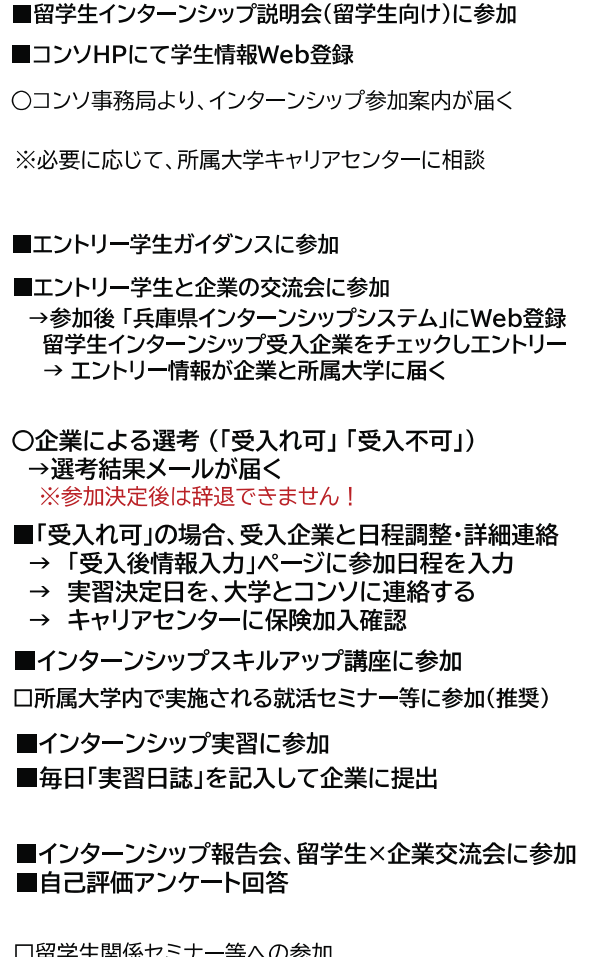
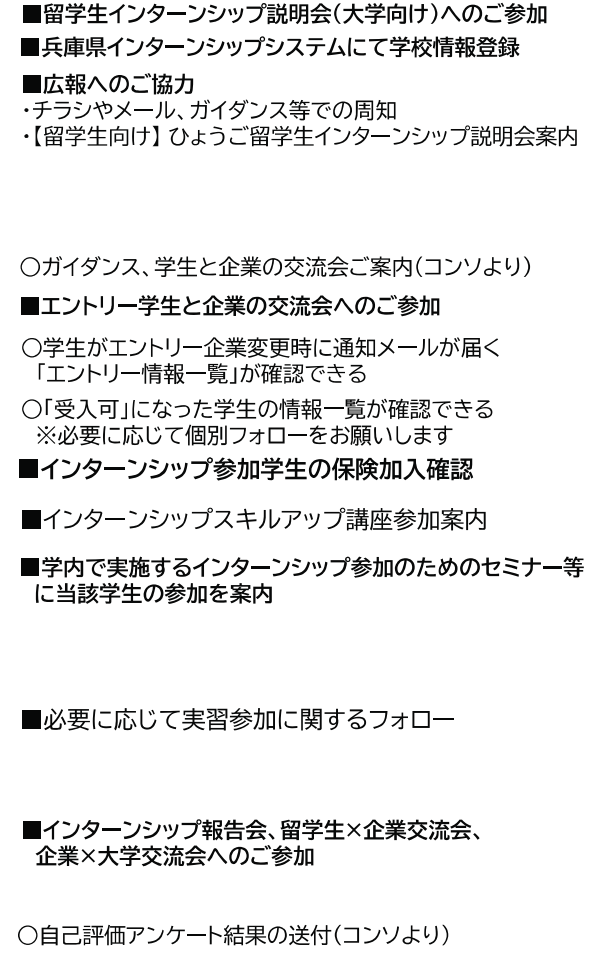
- 1) 実習先への通勤費用
- 2) 研修会場への交通費用(交流会、報告会など)
- 3) 昼食代
- 4) 傷害保険、損害保険料
※所属大学を通じて学生教育研究災害損害保険(学研災付帯賠償責任保険)に加入する。
また必要に応じて普通損害保険及び個人賠償責任保険に加入する。
- 5) リクルートスーツの着用



※赤文字: 従来と異なる点

【大学】参加フロー

【学生】参加フロー



2023年度ひょうご留学生インターンシップ【新しい取組】

① エントリー方法の変更：「兵庫県インターンシップシステム」を利用

- ※「兵庫県インターンシップシステム」に留学生インターンシップ受入企業を登録。
留学生は参加希望企業のページにエントリーすることになります。
- ※大学推薦はなくなり、全学年からの応募が可能となります。



② マッチングは受入企業が決定

- ※「兵庫県インターンシップシステム」を利用することで、エントリー学生の受入可否は受入企業側がシステム上で結果を入力し、学生本人と所属大学に通知されます。コンソによるマッチングは行いません。

③ 県内企業の留学生向けインターンシップ情報が集約、実習メニューが拡大

- ※インターンシップ受入企業のメニューとして、三省合意による3種類(タイプ1・タイプ3・タイプ4)が参加可能となるため、県内企業において留学生を受け入れる全てのタイプのインターンシップ情報がひとつに集まります。学生はスケジュールが重ならない限り、複数の企業に参加可能となります。

- タイプ1:オープンカンパニー
対象を学部1年次まで広げることが可能。業界や会社に関する広範で基礎的な知識を得られるなど、早期のキャリア教育として学生にとって有意義な学びの場となる。
- タイプ3:汎用的能力・専門活用型インターンシップ
就業体験型のインターンシップ。学生の参加期間の半分以上を職場での就業体験とする「必ずフィードバックを行う」「5日間以上」
- タイプ4:高度専門型インターンシップ
高度な専門性のある学生を対象とした長期インターンシップ。修士以上の学生を対象とした2カ月以上の長期インターンシップを中心に、より高度な専門性のあるポストを求める学生・企業向け。

2023年度ひょうご留学生インターンシップ【新しい取組】

④ 県内企業と留学生・大学の情報交換の場の充実

※兵庫県産業労働部国際局国際課
「外国人留学生採用ワンストップ支援事業」にて実施

- ※企業と大学の連携：インターンシップ参加企業ほか、留学生採用に関心のある企業と大学が出会いお互いを知る機会を作る。「留学生との就活ワークショップ」などを通して、留学生と企業、大学教職員が関係性を構築し、将来県内で活躍する外国籍社員を共に育てるつながりをつくる。
- ※企業に向けた情報発信：先進事例紹介、セミナー開催、留学生採用に関する専門家の紹介などを通して、県内企業の留学生採用力向上をはかる。
- ※留学生に向けた情報発信：先輩社員情報配信、「地元で働こう企業情報サイト」掲載企業の留学生採用情報追加、合同企業説明会、セミナーなどを通して、留学生採用に関心のある県内企業情報を発信する。
- ※留学生×企業：「エントリー学生と企業の交流会」、「インターンシップ報告会&留学生×企業情報交換会」
企業×大学：「留学生採用に関心のある企業×大学情報交換会」はこれまで通り開催。

⑤ 事前・事後研修は全学生向けメニューを活用

※兵庫県総務部教育課事業にて実施

- ※留学生だけに向けたインターンシップ研修は実施しないが、全学生に向けた「インターンシップ参加のためのスキルアップトレーニングセミナー」への参加を推奨。日本人学生と共にワークショップ形式で、インターンシップ参加に必要な実践力を身につけるプログラムを実施する。
- ※留学生が所属する大学で行われる、インターンシップ参加のためのキャリアセミナーへの参加を推奨。就活に関する基礎知識やビジネスマナー、ビジネス日本語の知識を、インターンシップ生が所属する各校のプログラムに積極的に参加することで補完していただく。

⑥ 事前説明会を複数回実施

- ※「ひょうご留学生インターンシップ」学生向け説明会を、4月～5月に複数回実施します(オンライン予定)。他にも、各大学のキャリアガイダンス等でお時間を頂けましたら、案内させていただきます。

外国人留学生採用ワンストップ支援事業

1 背景

- ・少子化で新卒が減少し人手不足感が強まるなか、留学生は近年増加傾向であり、国内就職への意欲も高い。
- ・本県で学ぶ留学生は多く、全国的にも上位にあるが、留学生の就職先を所在地別に見たところ、本県における就職者数は留学生数と比較すると低い状況。
- ・一方、仕事内容やキャリアプラン等に対する考え方の違いについて企業の理解が不十分であり、留学生の受入体制がまだ整っていない。

〔県内における留学生の在籍者と就職者の割合〕 (人)

		H28	H29	H30	R1	R2	H28~R2 平均
在籍留学生 数 ※1	兵庫(A)	6,070	6,876	7,791	8,957	9,113	7,761
	全国(B)	171,122	188,384	208,901	228,403	218,783	203,119
	A/B	3.5%	3.6%	3.7%	3.9%	4.2%	3.8%
留学生の就 職先別就職 者数 ※2	兵庫(C)	461	561	596	659	854	626
	全国(D)	19,435	22,419	25,942	30,947	29,689	25,686
	C/D	2.4%	2.5%	2.3%	2.1%	2.9%	2.4%

※1) (独) 日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査」

※2) 出入国在留管理庁「留学生の日本企業への就職状況について」

2 目的

- ・留学生の採用から採用後の職場定着までを支援することとし、県内企業就職後の円滑な勤務継続や、県外大学の留学生も含めた県内企業への就職を支援
- ・個別の留学生に応じたキャリアプランニング支援を行うことで、県内企業との雇用ミスマッチを解消
- ・留学生の受け入れにあたっては企業側の対応が重要であるため、企業側の受入体制強化支援も実施

3 R5 予算額 (2023年度予算額)

5,140 千円 + α (アドバイザー派遣実績に応じる、上限あり)

4 事業内容

(1) 外国人留学生採用ワンストップ相談窓口の設置

日本での就職を希望する留学生及び企業の双方からの相談に相談員が対応。
また、訪問指導により丁寧に指導することにより企業側の受入体制を整備する。

①対象 留学生及び留学生の採用を検討している企業

②内容

- ア 留学生及び企業に対する電話及び対面による窓口相談
- イ 留学生向け合同企業説明会やインターンシップ等の紹介
- ウ 企業へのアドバイザー派遣 (外国人雇用 HYOGO サポートデスクと連携)

[想定する対応例]

- ・キャリアプランニング支援、先進事例紹介等による留学生への支援
- ・企業訪問による外国人従業員（元留学生）と会社側双方のカウンセリング等による就労環境改善に向けた助言・支援

③設置場所 大学コンソーシアムひょうご神戸内

(2) 外国人留学生採用促進セミナーの開催

留学生の採用や入社後の人材活用に向けた企業向け啓発セミナーを実施することにより、県内企業における人材確保を促進する。また、セミナーの内容をアーカイブ配信し、県内企業への効果的な啓発を実施する。

①対象 留学生の採用を検討している県内企業（30社程度）

※大阪市内での開催とする可能性あり

②回数 年1回及びアーカイブ配信

③内容

- ・留学生に対する基本的な理解促進のための講演
- ・留学生採用企業による事例発表
- ・支援事業紹介

[想定する内容]

在留資格の基本的知識、雇用契約時の留意点、キャリアパスの明示、職場定着に関する取組、コミュニケーションのあり方

5 成果指標等（調整中）

(1) 成果指標

指標名	R5	R6	R7	R8	R9	最終目標
県内企業に就職した留学生の割合 ※3	3.0%	3.2%	3.4%	3.6%	3.8%	3.8%

※3) 出入国在留管理庁「留学生の日本企業への就職状況について」による

(2) 見直し基準

概ね3年を目安に見直し。ただし、成果指標が2年連続で2.4%を下回った場合は、その時点で見直しを実施。

6 その他

事業実施にあたっては、外国人雇用HYOGOサポートデスクと連携する。

外国人留学生採用ワンストップ支援事業

高度な技術力や知識を有する外国人留学生の県内就職を促進する体制を新たに整備

- 留学生と企業からの両方の相談に対応する「ワンストップ相談窓口」の新設
- 企業の受入体制強化支援

※大学コンソの強み

- ・ 県内留学生の支援拠点
- ・ 県内大学とのネットワーク
- ・ 経済団体、外国人支援団体とのネットワーク
- ・ 留学生雇用に積極的な企業とのネットワーク

大学(県内、県外)

連携

留学生(県内、県外)

支援

県内企業

支援

兵庫県

(新規)委託

大学コンソーシアムひょうご神戸

外国人留学生採用ワンストップ相談窓口
【場所:兵庫国際交流会館(JR灘)】

【留学生への支援】

- キャリアプランニング支援等、電話・対面による窓口相談
- 留学生向け合説・インターンシップ等の紹介

【企業への支援】

- 電話による相談
- サポートデスクと連携したアドバイザー派遣(企業訪問、指導・助言)

企業の受入体制強化支援

- 企業向けセミナーの開催
 - ・ 留学生採用に関する留意点
 - ・ 先進事例紹介
 - ・ 各種専門機関、相談窓口等の紹介
- 上記コンテンツをアーカイブ化して配信

連携

県経営者協会

(既設)外国人雇用
HYOGOサポートデスク
【場所:しごと情報広場(JR神戸)】

- 雇用相談員配置(外国人雇用制度紹介)
- 窓口相談(対象:特定技能制度等を活用して外国人雇用する企業)
- 専門アドバイザー(行政書士、社労士)の派遣

「外国人雇用HYOGOサポートデスク事業」の拡充

【2023年度 キャリア委員会 事業予算】(案)

(単位:円)

	予算	各プログラム 予算								委員会 予算		
		①取組1		①取組2		④取組1-1		④取組1-2				
		大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト		県内企業・団体等の魅力を情報発信		留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム		外国人留学生採用ワンストップ支援事業		内訳	予算額	
		内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額	内訳	予算額			
収入	会費収入	1,100,000				会費収入	1,000,000			会費収入	100,000	
	助成事業収入	0										
	受託事業収入	10,386,000	兵庫県受託事業	5,246,000					兵庫県受託事業	5,140,000		
	プログラム収入	0										
	雑収入	0										
	戻入金	0										
	計	11,486,000		5,246,000		0		1,000,000		5,140,000		100,000
支出	会議費	0										
	旅費交通費	231,000	打合せ交通費	31,000				打合せ交通費	200,000			
	通信運搬費	400,000	チラシ送付費	200,000				チラシ送付費	200,000			
	消耗品費	270,000	消耗品費	150,000				消耗品費	120,000			
	新聞図書費	0										
	印刷製本費	470,000	チラシ等印刷費	200,000				チラシ等印刷費	200,000	資料印刷費	70,000	
	光熱水料費	0										
	賃借料	800,000	イベント会場費・PCリース	300,000			イベント会場費・PCリース	200,000	イベント会場費・PCリース	300,000		
	保険料	0										
	謝金	650,000	講師謝金	300,000			講師謝金	250,000	講師謝金	100,000		
	租税公課	50,000	収入印紙	10,000					収入印紙	10,000	講師軽食等	30,000
	支払手数料	20,000	振込手数料	10,000					振込手数料	10,000		
	諸会費	145,000	会費	45,000			神戸市合同企業説明会	100,000				
	委託費	50,000					HP製作費	50,000				
	人件費	8,400,000	コーディネーター費	4,000,000			パート・アルバイト代金	400,000	コーディネーター・相談員費	4,000,000		
雑費	0											
計	11,486,000		5,246,000		0		1,000,000		5,140,000		100,000	

支出－収入	0
-------	---

一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸
2022年度 第3回 キャリア委員会
議事録

開催日時：2022年12月6日（火）13:00～14:30

開催場所：兵庫国際交流会館 2階 研修室1（兵庫県神戸市中央区脇浜町1-2-8）

出席校（委員、代理）：

- ◎関西学院大学・聖和短期大学（森、犬伏）、
- 関西福祉大学（末政）、○神戸国際大学（犬飼）、
- 芦屋大学（中村）、大手前大学・大手前短期大学（浅井）、関西国際大学（藤井）、甲南大学（天羽）、
- 神戸学院大学（住本）、神戸松蔭女子学院大学（奥原）、神戸親和女子大学（宮内）、
- 神戸大学（田中、長塚）、神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部（木村）、姫路獨協大学（増田）、
- 兵庫県立大学（三嶋）、流通科学大学（屋久）

オブザーバー：神戸市外国語大学（浅井）

※ ◎は委員長校、○は副委員長校 ※ 敬称略

欠席校：○甲南女子大学、神戸海星女子学院大学、園田学園女子大学・園田学園女子短期大学部、兵庫大学、
兵庫大学短期大学部

事務局：関西学院大学（永野）

大学コンソーシアムひょうご神戸（阿久根、山崎、佐藤、小畑、日出嶋、森本）

I. 協議事項

1. 情報公開する企業100社（2022年度分15社）の選定について（資料1）
2. 2022年度キャリア委員会事業自己評価について（資料2）
 - ① 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト
 - ② 県内企業・大学等の魅力を情報発信
 - ③ 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム（ひょうご留学生インターンシップ）
 - ④ 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム（県内企業海外事業展開に係る
留学生活用事業）

II. 懇談事項

1. 来期の留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムについて

III. 連絡・調整事項

1. 2022年度のキャリア委員会開催予定と主な議題について
 - 第4回委員会 2月：2023年度 事業計画・予算（案）
 - 第5回委員会 3月：2022年度 事業報告・決算（案）

以上

<資料一覧>

- ・2022年度 第3回キャリア委員会 次第
- ・（資料1-1）【依頼文書】掲載企業推薦依頼に関して
- ・（資料1-2）2019・2020・2021年度 地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト掲載企業一覧
- ・（資料1-3）2022年度 地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト 掲載企業一覧（案）
- ・（資料2-1）【理事長名依頼状】2022事業計画の「自己評価」の作成依頼
- ・（資料2-2）2022年度 キャリア委員会事業 自己評価（案）①～④
- ・（参考資料）関係規定（抜粋）

【I. 協議事項】

1. 情報公開する企業 100 社（2022 年度分 15 社）の選定について

事務局から資料 1-1～1-3 に基づき説明があり、協議した結果、原案の通り新たに 15 社を情報サイトに公開することが承認された。

2. 2022 年度キャリア委員会事業自己評価について

標記について、事務局から資料 2-1 及び 2-2 に基づき説明があり、全員異議なく承認された。

【II. 懇談事項】

1. 来期の留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムについて

森委員長から、兵庫県産業労働部国際局国際課からの受託事業「県内企業海外事業展開に係る留学生生活用事業」の受託費 11,498,000 円が本年度で終了になるため、来期の「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」について委員各位のご意見を伺いたい旨の説明があった。なお、本委員会において、委員各位から頂いた意見については、企画運営委員会の議を経て理事会に上程し、審議了承いただく旨の説明が併せてあった。

事務局より、兵庫県産業労働部国際局国際課受託事業費が本年度で終了となる背景について説明があった。

- ・「県内企業海外事業展開に係る留学生生活用事業」を通して、県内留学生の日本での就職率の向上には繋がっているが、県内企業への就職率が低いことが課題であると捉えている。兵庫県産業労働部国際局国際課としては、県内企業への留学生の就職促進を図り県内企業の活性化を促進するという事業計画から、県内企業の外国籍社員の受入体制を強化するための企業支援（例：就労系在留資格（ビザ）申請相談員の設置等）に舵をきるとのことである。
- ・兵庫県の受託事業は原則としては 3 年を目途に見直すことになっているが、当事業は 7 年間継続していたため今回見直しが入った。その結果、11,498,000 円の受託費が今年度で終了となる。

委員より、以下の意見が出された。

- ・留学生支援プログラムの「ひょうご留学生インターンシップ」については、本学からも多くの留学生が参加させていただいている。参加した留学生からは、非常に有意義であったとの声も多くいただいている。単独の大学のみでは、このように充実した留学生に特化したインターンシップを実施することは困難なので、是非、継続実施していただきたい。
- ・同規模の「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」を実施するのは、予算的にも困難なのか。
⇒大学コンソの予算としては、繰越金 4,500 万円から充当して、「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」を一部継続するかどうかを検討することは可能ではないか。
- ・次年度の 1 年間に限り予算規模を 700～800 万円程度に圧縮して、「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」を実施し、令和 5 年度中に次年度に向けてのプログラムの在り方を再検討してはどうか。
- ・「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」を全て打ち切るのではなく、規模を縮小してでも継続していただきたい。
- ・令和 5 年度中に次年度に向けて「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」のスリム化を検討してはどうか。
- ・企業との接点を持つ事業と留学生への就職支援事業は、是非継続していただきたい。
- ・大学コンソが留学生を企業に送りだすための事業をしっかりと行ってくれていたことを、今回改めて気付かされた。「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」については、長い目でみて継続していただきたい。
- ・兵庫県立大学の国際商経学部グローバルビジネスコースに所属する外国人留学生は、就職活動で苦戦している。同コースは全て英語で授業を行っているため、当該留学生の日本語能力が所定のレベルに到達できていないのが実情である。そのような状況下できめ細かな日本語講座を実施していただいているので、とても有難い。
- ・ひょうご留学生インターンシップでは、大変お世話になっている。1 大学ではこのような手厚いインターンシップを実施することは困難である。同インターンシップは、質が高く教育効果も高いため是非継続して実施していただきたい。
- ・キャリア関係事業では、余り費用をかけずに実施できる事業もあるのではないかと。例えば、動画の字幕対象言語を 6 カ国から減少させる、講師を招く代わりにオンデマンドにする、報告会を Web 上ですべて会場費を節約するなど予算を節減できるのではないかと。

⇒県の受託費約 1,200 万円の内、人件費は 2 名雇用で約 700 万円を占めている。動画 5 本の制作費は約 200 万円であるが、動画の本数も増えてきたので、見直す時期であると考えている。6 か国語での配信は県の方針であったので変更出来なかった事情がある。

・本件についての今後の手続きについて説明していただきたい。

⇒本委員会において「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」の内、事業の選別や予算規模を決定していただきたい。その後、12 月 20 日（火）開催の企画運営委員会の議を経て 1 月 19 日（木）開催の理事会で審議了承いただくことになる。一般社団法人法の規定により、3 月末までに次年度予算を決定する必要がある。

・県の受託事業費が打ち切られることにより影響を受ける事業は何か。

⇒「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」が全てなくなることになるので、課題④取組 1-1 と課題④取組 1-2 が影響を受けることになる。

・県の受託事業費で賄っている 2 名で「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」を実施しているのか？

⇒大学コンソでは、兵庫県総務部教育課受託事業費（課題①）で 1 名、兵庫県産業労働部国際局国際課受託事業費（課題④）で 2 名の事務局員を雇用しており、県の受託事業を 3 名で行っている。

・従来 2 名で実施していた留学生インターンシップの業務を 1 名で実施するのは、困難ではないか。

⇒大学コンソでは、インターンシップ等の繁忙期には、業務委託契約を組み合わせることで事業を運営している。留学生インターンシップと合同企業説明会を継続するのであれば、業務委託費含む事業費と人件費で約 500 万円程度の経費が必要になると考えている。

・「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」を縮小するとしてもどこまで効果的に行えるのか、職員 1 名ではどこまで対応できるのか、大学に協力を求められても対応できるのか疑問である。大学コンソが培ってきたスキームなので、ここで途切れてしまうのは問題ではないか。

・「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」については、できるだけ質を落とすことなく継続していただきたいというのが各大学に共通する意見ではないか。

事務局より、欠席大学からの意見について紹介があった。

・本学は留学生の在籍比率が高いこともあり、過去もこの取り組みを利用させていただいて、留学生の就職活動に対する意識を高めてきました。兵庫県の事業が終わるとお聞きしたのですが、全てではないにせよ、継続をお願いしたい。

・外国人留学生の存在は、人数としては少数であるが、大学内の活性化、企業の多様性、イノベーション促進において、重要な位置づけになっていると考えている。

・留学生数は各大学で異なるが、コンソは個々の大学事情ではなく、加盟校全体で事業を検討すべきである。

・留学生は特殊性があり支援が必要であるため、例えミニマムであったとしても「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」は継続し、産官学連携の流れを続けることが大切なのではないか。

<合意事項>

・「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」については、キャリア委員会としては、継続実施する。

・実施事業及び予算規模については、コンソ事務局で原案を策定し、キャリア委員に事前にご意見を伺った後、企画運営委員会の議を経て理事会で審議了承いただく。

【Ⅲ. 連絡・調整事項】

1. 2022 年度のキャリア委員会開催予定と主な議題について

事務局より 2022 年度第 4 回及び第 5 回のキャリア委員会開催予定と主な議題について案内があった。

以上をもって、第 3 回キャリア委員会は終了した。

以上